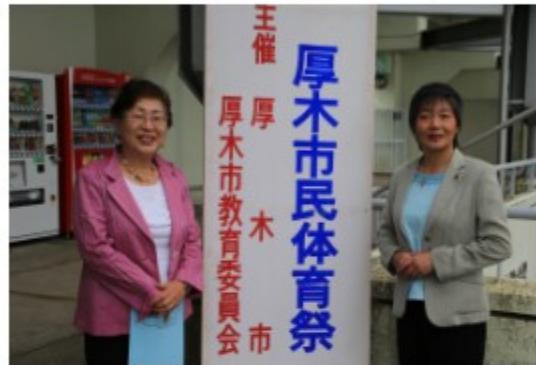


2015年9月② 560号

議員団HP <http://jcpcatsugi.blog.shinobi.jp/>

今週の活動から



9月6日(日) 萩野運動公園であつぎ市民体育祭がありました。過去2回は雨のため屋外のソフトボール、ゲートボール、ターゲットボードゴルフ、グランドゴルフは中止。今年は全種目行いました。15の地区から1000人を超す参加者があり、秋の一日を楽しみました。(左:釘丸久子議員、右:栗山香代子議員)

9月議会今後の予定

- | | |
|----------|-------------|
| 9月14日(月) | 市民福祉常任委員会 |
| 15日(火) | 環境教育常任委員会 |
| 16日(水) | 都市経済常任委員会 |
| 24日(木) | 総務企画委(決算審査) |
| 25日(金) | 市民福祉委(決算審査) |
| 28日(月) | 環境教育委(決算審査) |
| 29日(火) | 都市経済委(決算審査) |
| 30日(水) | 議会運営委 |
| 10月5日(月) | 議会運営委・本会議 |
- 時間は、午前9時から
ぜひ、傍聴においでください。

10月の法律相談
10月1日(木) 13時30分~

前日迄の連絡を!

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度) 運用間近だが、準備の状況は

一般質問
9月7日

栗山香代子議員



9月7日(月)の日本共産党議員団の一般質問。登壇質問と、市長・教育長の登壇での答弁です。

異例の長さの延長となつた第189回通常国会では、安全保障関連法案、事実上の戦争法案の審議が続いています。衆議院での2カ月の審議のかで、法案が憲法違反であることが与党の参考人からも言われたにも関わらず強行採決し、その後の参議院では、防衛省と自衛隊の国会を無視した内部文書がつまびらかになりました。さらに法案の根拠が崩れ、歯止めがないことも明らかになっています。たびたび審議が中断し、速記を止めた回数が86回になりました。参議院に移ってから、あと1週間で60日になろうといふのに、衆議院での審議時間には、まだまだ及びません。

国会の外では、8月30日、12万人もの国民が国会議事堂周辺に集まり、法案の廃案を求める行動が行われました。安倍首相にその声は聞こえたでしょうか。昨日も、新宿で学者・若者、1万2千人が行動しました。今後も、多くの行動が取り組まれます。

社会保障・税番号制について

戦争法案に目が向かがちですが、その間にもいくつかの法律が改悪されようとしています。国民の管理、監視をしようとい

う国の思惑が見えているのが、社会保障・税共通番号制度です。そもそも、この制度が国民にとって本当に必要な制度なのか、誰のための、何を目的とした制度なのか、大いに疑問を感じるものです。当初、法律で定めていた、社会保障、税、防災に限るとしていた目的は一体どこへ行つたのでしょうか。

制度施行に向けての状況は

課題認識とその対応は

市長 社会保障・税番号制度につきましては、複数の機関に存在する個人情報を、同じ人の情報であるかどうかの確認を行うための制度で、市民の皆様の行政手続きを簡素化することにより、利便性の向上が図られるだけではなく、税や社会保障の負担と給付の公平化を図る制度でござります。

保育所運営について

栗山議員 厚木市は、今年4月に厚木市立保育所を1か所民営化し、現在5か所の市立保育所があります。保育基準の緩和が取りざたされている中、子育て環境日本一を謳い、国基準より厳しい基準を定めている厚木市は、今後、どのようにしていくのでしょうか。

今後につきましては、年々、管理施設が増加する現状を踏まえ、施設の老朽化に対し、長寿命化を図るとともに、迅速かつ効率的な維持管理に努めてまいります。

市道における安全対策

栗山議員 道路の街路樹について、市民から様々な声があります。緑を増やしてほしいなど、相反する要望があり、行政は判断しながら伐採してほしいなど、相反する選定にも、安全性と維持管理の両面からの長期的な見方が必要です。

維持管理の成果と課題は

市長 市道の維持管理につきましては、計画的な維持補修や日常の道路パトロール、また、住民の方々からの情報提供による損傷個所等の緊急対応を行い、安心安全かつ円滑な道路交通の確保に努めているところでございます。

基準緩和の課題は

市長 本市におきましては、児童福祉法に基づく保育所の設備及び運営に関する基準を遵守するとともに、さらに、保育士の配置により、質の高い保育サービスを提供しております。

今後におきましても、保育所入所児童が、安心・安全に過ごせるよう保育環境の充実を図ってまいります。